

事業計画書

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

一般財団法人 尾崎行雄記念財団

1)月刊『世界と議会』の刊行(No.579～581)

尾崎行雄、議会政治、世界情勢に関する記事を掲載。また、尾崎行雄の理念普及に努める個人・団体の取り組みを広く紹介。(春号・夏号・秋冬合併号)

2)「号堂塾」の開催

助成(予定):(公財)原田積善会 協賛(予定):(株)ニフコ

期間:2018年5月～19年2月(10ヶ月間:16回講義)※引き続きオンライン講座を実施。

3)「講演会」の開催

一般及び会員を対象とした講演会(他団体との共催含む)を年5回～6回開催。その他、都内及び地方での出張講演数回予定。テーマは主に、尾崎行雄と立憲主義・民主主義、日本の議会・政党・選挙、また、世界情勢ならびに日本の外交・安全保障・憲法、さらに政治と科学、国際交流問題等を予定。

4)「政経懇話会」の開催

国会議員や専門家などを招いて数回開催。対象は特別会員及び一般。

5)記念イベントの開催 (引き続き関連団体・企業への協賛等を依頼)

尾崎行雄生誕160周年を記念した式典等を10月に開催(平日夜開催予定。会場は憲政記念館)。また、尾崎行雄三女・相馬雪香没後10年・号堂塾20周年を記念したイベントを7月に開催(土曜午後開催予定。会場は憲政記念館)。

6)SNSによる資料収集、研究公開、広報活動の強化(ホームページ及びフェイスブック等)

7)尾崎や議会政治に関する資料の収集／憲政記念館及び関連団体との連携・協力

8)財源については、ファンドレイズの可能性を探るとともに寄付・入会依頼などを積極的に行なう。

9)会議の開催

・定款に則った理事会および評議員会、また必要に応じて随時会議を開催する。